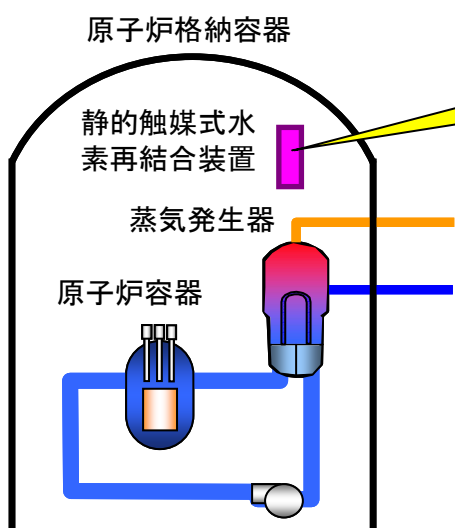


## 高浜発電所3、4号機の静的触媒式水素再結合装置の設置について

- PWRプラントは大型の格納容器を備えており、シビアアクシデント時においても、原子炉格納容器の健全性に影響を及ぼすような水素爆発の可能性は極めて小さい。
- 今回、福島第一原子力発電所事故を踏まえ、さらなる安全性・信頼性向上の観点から、シビアアクシデント時に原子炉格納容器内に発生する水素を低減させるための静的触媒式水素再結合装置を設置する。

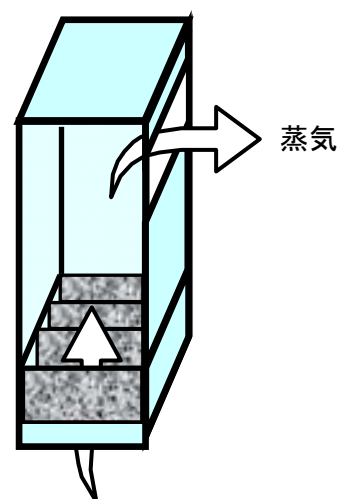
### 静的触媒式水素再結合装置の概要



触媒プレート

#### 【水素低減の原理】

- ①発生した水素が、酸素を含む蒸気とともに装置の下部から流入する
- ②触媒プレート表面に到達した水素分子が酸素分子と反応することにより、水蒸気が発生し水素を低減する
- ③上部から蒸気を放出する



水素、空気、蒸気

#### 【装置の仕様】

- ・水素処理能力: 約13m<sup>3</sup>/h
- ・触媒プレート: 38枚/台
- ・高さ: 1.4m、横幅: 43cm、奥行: 33cm
- ・重量: 約50kg/台
- ・5台/基